●日本大学法学部「教職課程特別講座」２０１８年度／第３回●

【講師】 **西澤　雅道**（内閣官房番号制度推進室企画調整官）

防災の法と社会

西日本豪雨・北海道地震と コミュニティ防災

今年は西日本豪雨、北海道地震等の大規模広域災害が続いています。本講義では、2011 年の東日本大震災後に内閣府の防災担当で災害対策基本法の改正を担当し、住民主体の共助による法定計画制度である地区防災計画制度を企画立案した国家公務員である講師が、コミュニティ防災の在り方について講義をします。なお、講師は、本年３月まで福岡大学法学部に行政学や公法の教員として出向しており、熊本地震や九州北部豪雨で教え子の実家が被災したことから、九州の被災地でもフィールドワークを継続しています。　（講師メッセージ）

日時 **2018年12月8日（土） 13:00～14:30**

会場 **日本大学法学部**（神田三崎町）**本館2階 121講堂**

【講師略歴】西澤雅道（にしざわ・まさみち）
1973 年生まれ。中央大学法学部法律学科卒。1999 年、総理府・総務庁入庁。総務省総合通信基盤局事業政策課課長補佐、内閣官房内閣広報室総括補佐、内閣府大臣官房総務課企画調整官などを経て、福岡大学法学部准教授。大学では行政法や行政学のほか、防災士養成講座を開講。現在は、内閣府に帰任。情報通信学会災害情報法研究会幹事、福岡大学防災行政研究会会長、地区防災計画学会会長代理などを歴任。